

## アジアでのパリ協定の準備・実施状況の調査と強化への働きかけ

ひろげる助成

2年目

調査研究

COP24報告会の参加者 **60人**

COP期間中の情報発信 **5回**

今年度計画の達成度 **60%**

目標達成度 **40%**



COP24報告会の様子

### 活動内容と成果

アジア太平洋で広がり深刻化する気候変動影響について調査し、日本でも気候変動の緊急性を訴えるため、また日本含む先進国に対し支援強化を訴えるための提言活動や啓発ツール(パンフレット)の作成を行った。提言には、アジア太平洋の市民社会と継続して意見交換を行い、求められている支援について提言活動に反映した。  
また、国連気候変動交渉に参加し、議論の最新動向の調査や提言活動を行った。気候変動資金という重要テーマに関する調査提言を行い、レポートにまとめた。



COP24でのマーチの様子

### 課題

各国が掲げている削減目標を積み上げてもパリ協定の1.5度目標には届かず、特に途上国では資金や技術が不足しているため、早急な目標強化と途上国支援が必要。

### 目標

アジア諸国の国別目標が強化され、パリ協定の1.5度目標達成に近づくこと。

### 苦勞した点と工夫した点

#### ■苦勞した点

文化や状況の違いなどからこれまでつなぐのなかつた途上国のNGOとの継続的な意見交換やつなぐづくりに課題がある。

#### ■工夫した点

気候変動影響の特にアジア各国での深刻さを日本で伝えていくために啓発パンフレットの作成や、島嶼国の影響調査を行った。

| 活動地域 |  **アジア**

〒173-0037  
東京都板橋区小茂根1-21-9  
電話：03-6909-5983  
E-mail：info@foejapan.org  
<http://www.foejapan.org/>



今後の  
展望

アジア太平洋の途上国の目標強化には先進国による支援が必須である。パリ協定実施まであと1年の間の目標強化が重要である。特にG20が日本で開かれることも注目し、目標強化や支援強化を訴えていきたい。

